



2019年度 自治体間ベンチマーキング シンポジウム

多くの自治体が人口減少に直面する中、「持続可能な行政サービス」を考えていくことは必須です。そのため、人的投入量の多い基幹業務について、業務プロセス・パフォーマンス・コスト等を比較し、差異を「見える化」するとともに、自治体間で共通化できるベストプラクティスを検討し、業務改革・改善につなげる取組である「自治体間ベンチマーキング」を2015年度に開始しました。この取組には、これまでに12の自治体が参加しています。このシンポジウムでは、自治体間ベンチマーキングによって得られた知見を周辺自治体と広く共有するため、有識者に講演いただくとともに、2019年度の取組状況について発表します。

日時

2020年 **2月12日** (水) 10:00 – 12:30 (9:30開場)

会場

新宿住友スカイルーム ROOM5
(東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル47F)
＞アクセス 都庁前駅徒歩2分(大江戸線)
新宿駅西口徒歩8分
(JR線、小田急線、京王線)



定員

120 名

基調講演



10:05 – 10:35
「地方自治体における
AI・RPAの活用の現状と課題」
講師: 稲継 裕昭氏
(早稲田大学政治経済学術院教授)



10:35 – 11:05
人口縮減時代を見据えた
スマート自治体への転換
～住民記録システム・関連様式の標準化の動向～
講師: 正木 祐輔氏
(総務省自治行政局行政経営支援室・
2040戦略室 課長補佐)

《 プログラム 》	
10:00～	開会
10:05～	基調講演
11:10～	自治体間ベンチマーキングの概要
11:20～	休憩
11:30～	取組事例紹介 住基・印鑑・戸籍業務 子ども手当・医療費助成業務
12:30	閉会

《 お申し込み先 》

主催 自治体間ベンチマーキング事務局
(町田市政策経営部企画政策課)
電話 042-724-2103
E-mail: seisaku010_02@city.machida.tokyo.jp

《 お申し込み方法 》

2月7日(金)までに左記アドレス宛に別紙「出席票」をご送付いただくか、「団体名、氏名、連絡先」をお知らせください。